



パラリンピアン有安諒平選手が※講演！
スポーツの実践例も紹介します！

東京都・公益社団法人東京都障害者スポーツ協会 共催

参加費無料

東京都障害者スポーツセミナー

医療・福祉×障害者スポーツ ～連携することで生まれる効果とは～

令和6年

1/20 (土)

時間 14:00 ~ 16:30

(受付 13:30 ~)

会場 亀戸スポーツセンター

東武亀戸線 「亀戸水神」 徒歩3分
JR総武線 「亀戸駅」 徒歩15分
都営バス 亀26 錦25 錦27系統
「亀戸7丁目」 徒歩6分



URL: https://www.koto-hsc.or.jp/sports_center3/traffic/

対象

都内在住もしくは在勤で

以下のいずれかに属する方

- ・理学療法士
- ・作業療法士
- ・上記養成校の学生
- ・区市町村職員（障害者福祉主管部署職員等）
- ・社会福祉協議会職員
- ・都内福祉関係施設職員 等

定員 60名

※定員を超える申し込みがあった場合、
抽選により受講者を決定いたします。

申込 メール、郵送、FAXにより
申込書をお送りください

※FAXでの申込みの場合は、必ず電話で
送受信の確認をお願いします。

URL: <https://tsad-portal.com/tsad/topics/25121>

右の二次元バーコードより
募集ページにアクセスできます。



締切 1月15日（月）

問合せ先 裏面を御確認ください

●講演（14：05～15：05）

「障害者スポーツ支援の取り組みと
スポーツの効果について」※オンライン講演となります。

東京2020パラリンピック競技大会ボート日本代表
北京2022パラリンピック競技大会クロスカントリー日本代表
有安 諒平 選手



【内容】有安選手は、夏季・冬季のパラリンピアンであり、理学療法士の資格をお持ちです。パラリンピアンとしての経験に加えて、筑波大学での研究や、小児病院・デイサービスでの臨床勤務の経験から、障害者にとってのスポーツの意義、医療や福祉関係者に求められる障害者のためのスポーツ支援についてご講演いただきます。

●活動紹介（15：15～16：15）

「障害のある人のスポーツ実践例を聞いてみよう！」

（公社）東京都障害者スポーツ協会 スポーツ振興部 地域スポーツ振興課
協力：東京北卓球バレー同好会

【内容】東京北卓球バレー同好会は、片麻痺などの障害当事者のほか、医療や福祉関係者が活動に参加し、スポーツや交流の場を作ることで、障害者の居場所づくりや社会参加をめざしている団体です。地域での障害者スポーツの活動を通して、障害当事者の社会復帰につなげていく事例等について紹介いただきます。

●東京都の事業について（16：15～16：25）

- ・障害のある人がスポーツを始めるきっかけやメリットについて(動画の紹介)
 - ・東京都における障害者スポーツ振興に係る事業の紹介
- 東京都生活文化スポーツ局スポーツ総合推進部パラスポーツ課

● 当日の持ち物

(1) 筆記用具 (2) 室内用シューズ (3) 動きやすい服装

● 申込み・問合せ先

（公社）東京都障害者スポーツ協会 セミナー担当
〒162-0823 新宿区神楽河岸1-1セントラルプラザ12階
電話：03-6265-6001 F A X：03-6265-6077
メール：chiiki-kousyuukai@tsad.or.jp

※本セミナーで収集した個人情報、写真等については、業務運営・報告等に必要と認められる目的以外には利用又は第三者に開示及び提供することはありません。